



### 専門学校で説明会を実施

自衛隊東京地方協力本部江東出張所（所長 江越3海佐）は6月5日、8日及び15日の3日間、墨田区に所在する東京法律専門学校において、採用説明会を実施した。

当専門学校は公務員を志望する学生が多数在籍しており、中でも公安系公務員への関心が高く、毎年100名を超える学生が自衛隊を受験している。今回は新型コロナウイルス感染症防止のため、150名の学生に対し複数回に区分して、一般曹候補生及び自衛官候補生の志願者の説明会を実施した。参加したほとんどの学生が、自衛隊について説明を受けることが初めてであったため、陸・海・空各自衛隊の具体的な任務や活動内容、どんな業務があるのか職種について重点的に説明した。参加した学生からは、「職種の多さに驚いた。更に具体的な話を聞いてみたい」「自分に合った仕事が見つけられそう」「福利厚生が充実している」等の感想が聞かれた。



江東出張所は、今後も募集対象者や希望者に対して、広報活動を積極的に実施して、自衛隊への理解を深化させるとともに、一人でも多くの方に自衛隊に興味をもってもらい職業選択のひとつとして入隊・入校者の拡大に繋げていくとしている。

### ステッカーで感染防止意識を高揚～都の呼びかけ受け各所に掲示～

自衛隊東京地方協力本部（本部長 岸良陸将補）は、東京都が新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取組の推進を図るため実施している「感染防止徹底宣言ステッカー」を取得し、施設内の感染拡大防止策を徹底して、各業務を実施している。

東京地本では6月19日に東京都から出された「事業者向け感染拡大防止ガイドライン」徹底に向けた取り組みに賛同し、東京都防災ホームページに掲載されている「東京都感染拡大防止チェックシート」に基づき、本部庁舎をはじめ、都内20か所に所在する募集事務所等の感染防止対策を再点検し、全ての項目の実施を確認した後、「感染防止徹底背宣言ステッカー」を取得して各施設の入口付近に掲示した。

また、東京地本のマスコットキャラクター「トウチ」と「さくら」が本部庁舎入口にステッカーを貼る様子をSNSに投稿し、安心して来所できる施設であることをPRするとともに、東京都の施策の普及にも一役買っていた。

東京都の自衛隊の総合窓口である東京地本には、日頃から多くの募集対象者、関係企業及び協力団体関係者等が来訪することから、東京地本は今後も関係機関と連携し、新型コロナウイルス感染症防止策を徹底して各種活動を実施していくとしている。

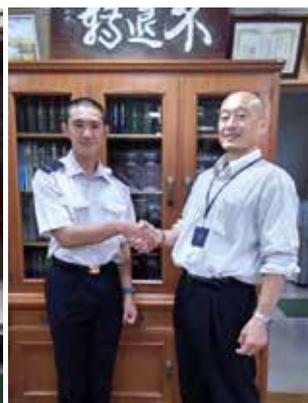


### 高校生リクルータと母校を訪問

自衛隊東京地方協力本部足立地域事務所（所長 松本2陸尉）は6月22日、今春に高校を卒業し、自衛隊に入隊した高校生リクルータによる母校訪問を実施した。

今回母校を訪問したのは、一般曹候補生として第117教育大隊（武山駐屯地）に入隊した都立足立東高校卒業の木場翔太2等陸士と都立足立西高校卒業の田中偉生2等陸士の2名であり、それぞれの母校に到着したリクルータは校長先生や担任教諭、後輩である在校生らと対面した。近況報告として自衛隊の教育や駐屯地内での生活の様子を伝えるとともに、「充実した毎日自分が成長させてくれること」、「日々の生活の中で改めて時間の大切を痛感したこと」等、入隊して感じたことを率直に語り、足立地域事務所からは自衛官を志す後輩の情報提供を依頼した。

久々に教え子と対面した先生からは、自らのことを積極的に話す姿を見て「見違えるほど立派になった」と驚きの声が聞かれ、「国を守るため体に気を付けて頑張ってください」と励ましの言葉を送っていた。



足立地域事務所は、今後も積極的に採用広報活動を実施し、一人でも多くの方に自衛隊に興味をもってもらえるよう募集努力を継続していくとしている。